

県立和歌山さくら支援学校 学校運営協議会

平成30年度 第2回【 8月 28日（火）】

出席者：委員 8名、協議会参加者 6名

議題（当日の流れ）

- ① 学校長・議長挨拶
- ② 本日の流れの説明
- ③ 協議題（本校生徒の社会参加について）
- ④ 本校の授業状況について～作業学習を通して～（議題）
- ⑤ 課題ある生徒対応と就労を見据えた取り組みについて（議題）
- ⑥ 意見交換・まとめ

議論した主な内容

- ① 校長が年輪ピックのオープニング参加、高文祭開催等の説明を行った。
- ② 教頭が進め方について説明を行った。
- ③ 生徒の主体性をキーワードに研究実践を進めているが、課題を持つ生徒たちがいること、その生徒たちが主体的に行う活動を模索中であること等を伝えた。
- ④ 高等部の教育課程、授業、作業学習の説明を学部主事を行った。各作業班の取り組み、製品紹介を中心に、販路の拡大、新製品の開発、外部講師の依頼、生徒がモチベーションを高める取り組み等をプレゼンを使用しながら、課題を投げかけた。
- ⑤ 課題ある生徒への対応と卒業後の就労を見据えた取り組みについて進路部長が、KJ法を使用しながら、各委員からの意見を吸い上げた。
- ⑥ 社会参加にむけて必要な力（基礎体力をつける）（余暇を楽しめる力）（他者と係る力）等を各委員から付箋で記入してもらい、発表を行った。また、議長からは、外部の人の力は、効果が大きいので協力していける体制等ができればよいというまとめを行った。

具体的な取組・活動

- ① 地域にオープンしている「ハーブ園」の取り組みの一部参画について申請を行った。② 高等部作業班新商品の開発にむけて、取り組みをスタート。外部講師依頼等の検討を進めている。



